

2023年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

## **株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル 同社社員軌道交通計画部長萩原崇之さん フィリピン国鉄道会議に登壇**

2023年10月25日にフィリピン国マニラでフィリピン鉄道会議が開催され、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）軌道交通計画部長萩原崇之さんが招待プレゼンターとして登壇しました。



講演する軌道交通計画部長 萩原崇之さん



バウティスタ運輸大臣、坂本 JICA フィリピン事務所長、  
ロントック次官、チャバス次官との記念撮影  
左から二人目：同社斎藤克之南北延伸線総括、三人目：  
同社執行役員軌道交通事業部長藤吉昭彦さん



越川和彦駐フィリピン特命全権大使、坂本威午 JICA フ  
ィリピン事務所長、福居敬介同次長へ萩原さんからの  
プロジェクト進捗報告



プレゼンテーション内容

【関連リンク】フィリピン国運輸省鉄道訓練センターFacebook (<https://www.facebook.com/DOTrPRI>)

本会議は、フィリピン国運輸省が主催するもので、バウティスタ運輸大臣が開会挨拶し、越川和彦駐フィリピン特命全権大使、坂本威午 JICA フィリピン事務所長からもスピーチがありました。

萩原さんは JICA 発注の「フィリピン鉄道訓練センター設立・運営能力強化支援プロジェクト」に総括として携わった実績からフィリピン国運輸省の推薦により招待プレゼンターとして登壇いたしました。

萩原さんはフィリピン国鉄道訓練センターの設立経緯、実施トレーニングの内容、課題について講演しました。同国では拡大する鉄道整備事業において、鉄道人材の育成が喫緊の課題となっています。かかる状況の中、同センターは 2019 年 12 月に大統領令により運輸省の附属機関として設立されました。現在までに、鉄道訓練センターで既存の鉄道職員 4000 人のうち、70%まで研修を終えています。またプロジェクトでフィリピン国鉄道訓練センター (PRI: Philippines Railway Institute) が SMC MRT7 の運転士と指令に対して 2 ヶ月の研修を行ったこと、来年、追加要員を教育する予定等について紹介しました。

施工監理で従事中のマニラ地下鉄事業や南北通勤線事業など、整備中路線の運営・保守職員に対する研修を含めると、今後 15,000 人程度の鉄道人材を育成していくことになります。弊社は、フィリピンの鉄道事業における業務拡大を受け 2019 年 6 月に「フィリピン鉄道事業統括室」を設立したほか、都市鉄道の運営・保守に関するコンサルティング業務を強化するため 2020 年 4 月に「O&M 推進室」を設置しています。今後もフィリピン鉄道整備事業に継続して従事すると共に、人材育成・能力強化を通じて同国都市鉄道システムの安全・安心かつ効率的な運行を支援していきます。

同社は、関係者と協調して鉄道人材を育成することで当該国のインフラ技術の向上と経済成長を支援します。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル  
担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

[URL: www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)